

日会
ランチ会
宮浦
安
保
環
境
変
化
で
対
策
説
明
壹岐さん (自衛隊宮崎地方協力本部長) 講演

大手企業の県内拠点代表者らでつくる宮浦ランチ会(代表幹事・田中剛弘九州電力宮崎支店長、56社)の7月例会は29日、宮崎市のホテルJALシティ宮崎であった。自衛隊宮崎地方協力本部長の壹岐香里さん(50)＝西都市出身＝が「我が国を取り巻く安全保障環境と自衛隊の取組」と題して講演した。

妻高校から宮崎公立大を

自衛官は約2万人、9・1

%程度として「女性の配置規制の解除で、戦闘機パイロット、潜水艦、空挺団なども適性があれば就ける」と話した。

自衛隊の任務の一つに災害対応があることを挙げ「宮崎県は南海トラフ地震が想定されている。日ごろ市町村長とも訓練を通じて連携しているが、訓練でできないことは任務ではない。安心安全を提供できる自衛隊でありたい」と締めくくった。

安全保障環境と自衛隊の取り組みについて講話する壹岐香里さん＝29日午前、宮崎市・ホテルJALシティ宮崎

(川路善彦)

